



笠懸小学校は今年も思いやりも日本一を目指します！

やさしく  
たたく  
しまし  
やく



笠懸小学校

学校だより No.35 2023.1.17

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

## ペットボトルキャップ回収へのご協力をありがとうございました。

JRC委員会の呼びかけにより、全家庭に協力いただいていたペットボトルキャップの回収について、1月12日(木)にみどり市社会福祉協議会の方にお渡しすることができました。たくさんのキャップを持って登校していた子どもたちを見かけましたが、その成果が写真のような量になりました。ご協力いただいた各ご家庭に対して改めてお礼申し上げます。お渡しした社会福祉協議会の方もその量の多さに驚かされていました。

JRC委員会の皆さんは、自分たちの活動が、他の人のために役立つ充実感を味わっているようでした。JRC委員会の皆さんありがとう！ぜひ、今後も活動を続けてください。また、このような自発的な活動は、その他の委員会活動でも行われていると思います。自分たちで発案し、進め方を考え、成果を出していくという一連の活動は、楽しく意義のあるものです。すべての委員会ですらに活発になっていくことを期待しています。

集められたペットボトルキャップは、プラスチックに加工して再利用されます。そして、プラスチックに加工するその過程で発生した収益のうち、一部がワクチンをつくる資金に変わり、世界中の子どもたちのために役立つという素晴らしい活動です。この活動の流れや、ワクチン1人分の値段と必要なキャップ数等について、以下に紹介します。



JRC委員の皆さんと集められたキャップ

### 《ペットボトルキャップがワクチンになるまで》

笠懸小学校

みどり市社会福祉協議会

NPO法人

樹脂メーカー

リサイクル  
プラスチック

利益の一部がNPO法人へ

「世界の子どもにワクチンを」日本委員会

ユニセフ本部または支援先政府

必要な子どもたちに接種

### 《ワクチン一人分の値段と必要なペットボトルキャップの数》

・ポリオ(小児まひ)

→一人分 約20円(キャップ約500個)

・MMR(はしか・おたふくかぜ・三日はしか)

→一人分 約150円(キャップ約3,800個)

・MR(はしか、風疹)

→一人分 約70円(キャップ約1,800個)

・DPT(百日咳・ジフテリア・破傷風)

→一人分 約20円(キャップ約500個)

・BCG(結核)

→一人分 約20円(キャップ約500個)

## 令和4年度第2回学校評価の結果③「自由記述より」その2

前号に引き続き、自由記述についてお知らせします。ぜひ、ご一読ください。

観点	保護者の皆様からのご意見
授業参観・懇談会	<p>①懇談会は今後も動画配信でお願いします。</p> <p>②懇談会は動画でお願いします。</p> <p>③懇談会など動画でやっていますが全部手紙に書いてある事を読んでいるだけなので、動画の意味が無いと思います。</p> <p>④授業参観の変更日をお知らせがくるのが遅かった。</p> <p>⑤授業参観に参加させていただき、子どもたちみんなが楽しそうに授業を受けている姿が印象的でした。いつもありがとうございます。</p>

	今後の取組や対応
	<p>①②③今後も状況に応じて動画配信を行っていきます。3 学期の授業参観・懇談会も6年生以外は動画配信の予定です。内容については、参加して意義のある楽しいものになるよう努力します。</p> <p>④職員の出張により、年度当初の予定から急遽参観日の変更をしなければならないことになりました。連絡が遅れてしまい申し訳ありませんでした。できるだけ早くお知らせできるようにします。</p> <p>⑤子どもたちの元気に楽しく学ぶ姿からの感想をお寄せいただきありがとうございます。楽しく学ぶことが主体性を育み、よりよい知識や技能の獲得につながるものです。また、思考力や表現力を高める授業にも引き続き力を注いでいきたいと思ひます。</p>
観 点	保護者の皆様からのご意見
コロナ関係	<p>①新型コロナが5類以下の病気だと分かった今 過剰な感染対策をやめて子供たちの健全な発達成長のために学校を変えて頂きたいと思ひます。</p> <p>②コロナ渦で続くマスク生活、黙食を考えてもらいたいです。長期に渡るマスクでの表情が見えない生活は子供達にとって健康面精神面でいいわけがないと思ひます。マスクの自由化も考えてほしいです。マスクは任意のはずなので…</p>
	今後の取組や対応
	<p>①②様々なご意見があることは承知しております。公立の学校である笠小では、厚生労働省や文部科学省の示す規準にしたがった対応をとっていることをご理解ください。「黙食」という言葉については、3学期より使わないようにしました。<u>給食時に関わらず校舎内では「会話をするときはマスクをしましょうね。」という言い方に変えました。</u></p> <p>新型コロナウイルス感染症対策で、個別の対応が必要な場合には、気軽にご相談ください。その際、よりよい対処方法について一緒に考えてまいりましょう。以下に、厚生労働省のマスクに関わる規準(要約)を載せますので参考にしてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《屋外》季節を問わず、マスク着用は原則不要です。</p> <p>《屋内》2メートル以上距離が確保でき会話をほとんど行わない場合をのぞき、マスクの着用をお願いします。人との距離(めやす 2m)が保てて、会話をほとんど行わない場合は着用の必要ありません。人との距離(めやす 2m)が保てず、会話をする場合は着用をお願いします。</p> </div> <p>※登下校の際には、基本的にマスクは不要ですが、現状を見ると多くの児童がマスクを着用しています。マスクを外しても構わないことを再度周知していきます。</p>
観 点	保護者の皆様からのご意見
授業について	<p>①タブレット授業は 流行りてやっている感じがして好ましい授業だとは思ひません。ノートに書いて復習をする事が大切なのではないでしょうか？また、低学年は字を沢山書いて覚えるのが一番なのではないかと思ひます。</p>
	今後の取組や対応
	<p>①ご意見のとおり、「よい授業=タブレットの使用」ではありません。昨年度は導入初年度ということもあり、「まずは使ってみよう」という考えでした。今年度については、「効果的な場面で使用する」という方針取り組んでいます。繰り返しノートに書いてみたり、考えを整理するためにノートにまとめたりといった活動ももちろん大切ですので、学齢や学習内容に応じた使い方について、引き続き研修していきたいと思ひます。</p> <p>タブレットの大きな利点の一つに「意見を共有して考えを練り上げること」があります。教え込むのではなく、子どもたちの考えを生かして授業のねらいを達成していく指導法を重視する本校では、たいへん有効なものとなっています。併せて、タブレット上で意見を共有することは、発言をしていなくても平等に各々の考えを扱えるので、一人一人を大切にした授業にもつながっています。</p>